

# さんさんクラブ みやぎ



健康・友愛・奉仕

平成29年度

第136号

平成29年11月1日発行

■公益財団法人  
宮崎県老人クラブ連合会  
宮崎市原町2-22  
TEL(0985)25-7800

■発行責任者 山田 時治

高原町老人クラブ連合会

会長 盛永 友二

会員 691名

(男性255名、女性436名)

単老写真報告



▲平成29年8月29日(火)第42回宮崎県さんさんクラブ大会での受賞者

チェック

○九州ブロック老人クラブリーダー研修会イン佐賀  
○第42回宮崎県さんさんクラブ大会開催



▲さんさんクラブスポーツ大会参加



▲さんさんクラブスポーツ大会参加



▲高原町老連の運動会

高原町老人クラブ連合会は現在22クラブで活動をしております。昨年从今年にかけて2クラブが復活クラブとして加わり、地域の奉仕活動・友愛活動に励んでいます。

高原町老人クラブは、今から6年前の新燃岳噴火にボランティア活動した事をきっかけに、町内の災害訓練に参加し、何かあったときの備えに力を入れています。

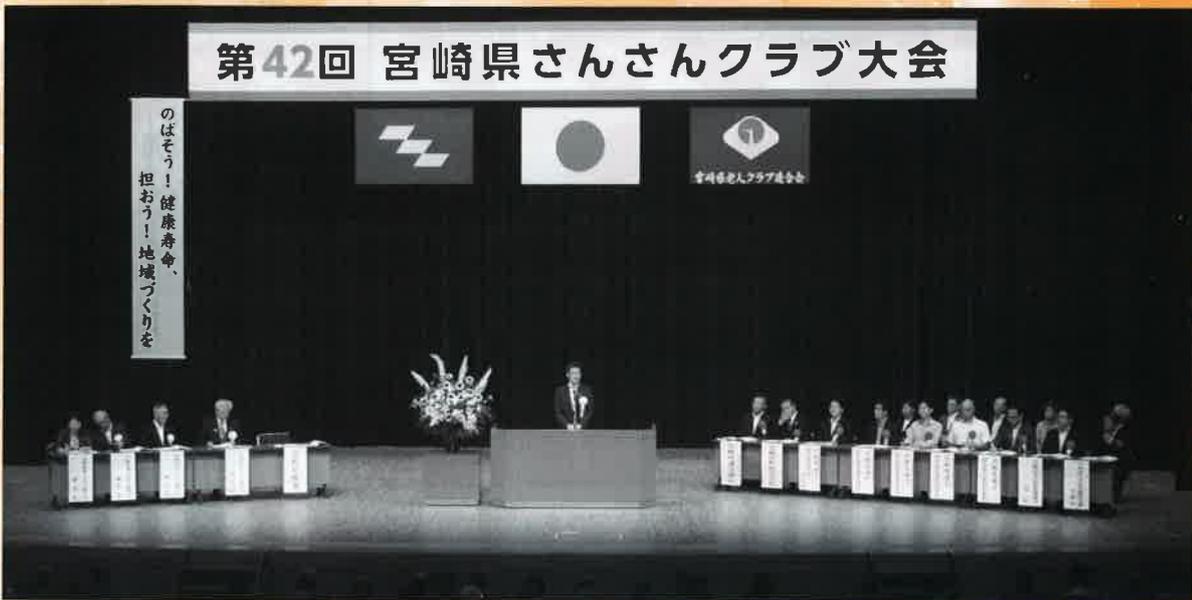
高原町は天孫降臨の地と言われ、山に川に人にと自然と人間味に溢れた町です。

近くを通った際には、自然を堪能してってください。

# 第42回宮崎県さんさんクラブ大会開催

## 第42回 宮崎県さんさんクラブ大会

のぼそう！健康寿命、  
担おう！地域づくりを



▲横田照夫 県議会副議長  
挨拶



▲河野俊嗣 宮崎県知事  
挨拶

第42回宮崎県さんさんクラブ大会は、平成29年8月29日に宮崎市民文化ホールにおいて、県内の老人クラブ会員、県及び市町村高齢者福祉関係者約1000人が参加して盛大に開催されました。式典には、共催者の宮崎県から河野俊嗣県知事、県議会を代表して横田照夫副議長、市町村長を代表して日高光浩高原町長から挨拶・祝辞を賜り、その他、多くの来賓の出席をいただきました。

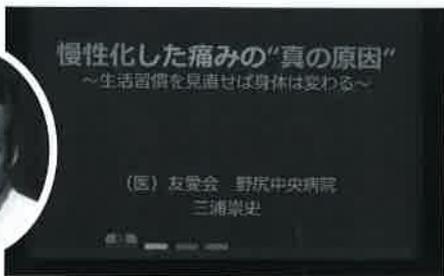
第一部では、老人クラブの発展に功績のあったクラブ・個人や、会員加入促進に功績のあったクラブの表彰が行われるとともに、全国老人ク



▲優良老人クラブ会員として知事表彰受賞の宮崎市松元道文さん

ラブ連合会から、ボランティア活動に先進的に取り組んでいるクラブに対し「活動賞」を、加入促進に特に貢献されたクラブに対し、「100万人会員増強運動特別賞」をそれぞれ伝達されました。

第二部は、小林市野尻中央病院リハビリテーション部・在宅部の三浦崇史部長から「慢性化した痛みの「真の原因」～生活習慣を見直せば身体は変わる～」と題してご講演いただきました。自分の身体に係わる講演で、参加された皆さんは熱心に聞いておられました。



▲講師 三浦崇史氏の講演



▲会員加入促進功労賞として、県老連会長表彰受賞の都城市小鷹(こたか)高齢者クラブ「鷹寿会」の野村和代さん

## 受彰者名簿

### ◆全国老人クラブ連合会会長「活動賞」伝達

市町村名	クラブ名
綾 町	麓 高 年 者 ク ラ ブ

### ◆全国老人クラブ連合会会長「100万人会員増強運動特別賞」伝達

市町村名	老人クラブ名
宮 崎 市	下 小 松 い き い き ク ラ ブ
日 南 市	聖 ヶ 丘 ク ラ ブ
門 川 町	西 栄 町 高 齢 者 ク ラ ブ
高 千 穂 町	下 永 の 内 あ げ ぼ の 会

### ◆会員加入促進功労賞

#### ◎会員拡大功労クラブ / 17クラブ

市町村名	クラブ名
宮 崎 市	下 小 松 い き い き ク ラ ブ
宮 崎 市	下 小 松 に こ に こ い こ 会
宮 崎 市	す ず ら ん 老 人 ク ラ ブ
都 城 市	大 王 高 齢 者 ク ラ ブ
都 城 市	鷹 尾 5 丁 目 や す ら ぎ 高 齢 者 ク ラ ブ
都 城 市	さ ん さ ん ク ラ ブ 山 野 原
都 城 市	平 田 高 齢 者 ク ラ ブ
日 南 市	中 央 団 地 高 齢 者 「は つ ら つ」 ク ラ ブ
日 南 市	聖 ヶ 丘 ク ラ ブ
小 林 市	細 野 笑 和 ク ラ ブ
え び の 市	中 内 堅 高 齢 者 ク ラ ブ
国 富 町	八 幡 老 人 ク ラ ブ
門 川 町	西 栄 町 高 齢 者 ク ラ ブ
美 郷 町	下 全 寿 会
美 郷 町	清 翠 園 全 寿 会
高 千 穂 町	山 附 緑 寿 会
高 千 穂 町	下 永 の 内 あ げ ぼ の 会

#### ◎復活クラブ / 8クラブ

市町村名	クラブ名
宮 崎 市	年 輪 ク ラ ブ 南 町 福 寿 会
都 城 市	友 愛 十 八
え び の 市	大 溝 原 高 齢 者 ク ラ ブ
え び の 市	上 向 江 高 齢 者 ク ラ ブ
高 原 町	下 後 川 内 老 人 ク ラ ブ
高 原 町	越 老 人 ク ラ ブ
新 富 町	麓 寿 会
日 之 影 町	新 日 之 影 い き い き ク ラ ブ

#### ◎新規発足クラブ / 9クラブ

市町村名	クラブ名
宮 崎 市	松 叶 老 人 ク ラ ブ
宮 崎 市	下 屋 敷 さ ん さ ん ク ラ ブ
都 城 市	川 崎 ゆ い の 会
都 城 市	小 鷹 高 齢 者 ク ラ ブ 「鷹 寿 会」
延 岡 市	川 島 町 徳 寿 会
延 岡 市	椿 ヶ 丘 福 寿 ク ラ ブ
日 南 市	上 郷 さ く ら ク ラ ブ
日 南 市	二 の 丸 団 地 高 齢 者 倶 楽 部
日 南 市	大 浦 高 齢 者 ク ラ ブ

### 宮崎県知事表彰

#### ◆優良老人クラブ / 8クラブ

市町村名	クラブ名
宮 崎 市	祇 園 鶴 友 会
西 都 市	法 元 高 齢 者 ク ラ ブ
え び の 市	杉 水 流 高 齢 者 ク ラ ブ
川 南 町	新 菅 長 寿 会
門 川 町	中 尾 若 波 ク ラ ブ
門 川 町	中 村 高 齢 者 ク ラ ブ
諸 塚 村	八 重 の 平 寿 会
高 千 穂 町	野 方 野 光 寿 会

#### ◆優良老人クラブ会員 / 11名

市町村名	氏名	所属クラブ名
宮 崎 市	松 元 道 文	平和が丘高齢者クラブ八紘会
宮 崎 市	大 原 武 人	あおばさんさんクラブ
宮 崎 市	窪 田 久 吉	和知川原一區さんさんクラブ
宮 崎 市	前 田 修 一	上加納老人クラブ
都 城 市	坂 元 浪 男	山野原高齢者クラブ
延 岡 市	甲 斐 千 春	さんさんクラブ高野
延 岡 市	原 田 格	さんさんクラブ野地
日 南 市	梶 原 和 生	下隈谷高齢者クラブ
日 向 市	河 野 泰 廣	迎 洋 園 ク ラ ブ
西 都 市	弓 削 美 智 子	麓長寿高齢者クラブ
都 農 町	佐 藤 敬 義	木 和 田 長 生 会

### 宮崎県老人クラブ連合会会長表彰

#### ◆老人クラブ役員永年勤続功労者 / 49名

市町村名	氏名	市町村名	氏名
宮 崎 市	武 田 洋 一	串 間 市	宮 本 幸 男
宮 崎 市	麻 生 晃	串 間 市	野 邊 忠 徳
宮 崎 市	恒 吉 克 範	串 間 市	日 高 コ ウ
宮 崎 市	角 田 勉	え び の 市	伊 地 知 武 雄
宮 崎 市	東 潔	え び の 市	川 野 ミ イ 子
都 城 市	松 田 和 子	高 原 町	前 田 佐 智 子
都 城 市	桑 畑 タ ラ エ	国 富 町	茅 野 義 雄
都 城 市	有 田 四 男	西 米 良 村	田 爪 安 壽
都 城 市	郡 山 洋 子	木 城 町	永 友 護
都 城 市	永 井 カ ツ 子	木 城 町	今 井 大 司
都 城 市	福 山 一 夫	川 南 町	井 上 源 之 助
都 城 市	今 村 チ ハ ル	川 南 町	橋 本 安 子
都 城 市	米 重 正 秋	川 南 町	疋 田 マ ツ 子
延 岡 市	渡 部 修 吉	川 南 町	久 木 野 清 人
延 岡 市	城 戸 富 義	都 農 町	中 健 一
延 岡 市	渡 辺 泰 次	都 農 町	河 野 力 男
延 岡 市	出 水 カ ヨ 子	都 農 町	河 野 フ ミ エ
延 岡 市	南 達 利	門 川 町	奈 須 浩
延 岡 市	波 越 修 一	門 川 町	黒 木 利 男
日 南 市	金 子 治 徳	門 川 町	金 田 シ ゲ 子
小 林 市	田 畑 輝 子	門 川 町	柴 田 美 恵 子
小 林 市	古 賀 信 之	椎 葉 村	花 田 八 重 子
小 林 市	二 原 正 男	美 郷 町	菊 田 米 一
日 向 市	植 田 道 雄	美 郷 町	戸 澤 福 督
日 向 市	門 村 政 人		

# 市町村老連の活動

## さんさんクラブ都城市と宮崎県立都城商業高等学校「コマースoul」の紹介

都城市高齢者クラブ連合会 会長 馬籠 英男

平成28年から2年目、コマースoul 都商(販売実習)参加、コマースoul とは【コマース(Commerce:商人) + 【ソウル(Soul:魂)】 = 【コマースoul(商人魂)】のことです。コマースoul(商人魂)の目的は、実践・

体験的学習を通して、商業高校生徒の学習成果の発表を行い、開かれた学校として地域との交流を図るとともに、

将来各業種に従事するための職業選択の指針と人材の育成を図る狙いがあります。高齢者クラブコーナーはクラブ

会員から出品された穀物類・豆類・農産物・野菜・加工品などの販売で、多くのお客様のご理解により貴重な販売

体験ができました。キッズタウンコーナーでは高齢者クラブ会員と高校1年生が中心になって小学校児童向けのキーホルダー・ペーパーフラワー・ちぎり絵

などの制作に取り組み、その経験を通じて地域の方々の協力による「地域共創」の精神を学び、保護者からも大変喜ばれました。



活を豊かにする楽しい活動、「地域を豊かにする社会活動」そして「仲間づくり活動」を積極的に推進する。

(2) 高齢者クラブの組織活動に向けた取り組みの推進。

(3) 伝承活動及び社会奉仕活動の推進。

(4) 高齢者の相互支え合い社会奉仕活動の推進。

(5) 地域支え合い事業での新地域支援事業に向けて活動。

(6) 高齢者の健康づくり・生きがいづくり事業の推進。

(7) 高齢者の交通事故防止の啓発と地域安全・安心の推進。

## 延岡市さんさんクラブ連合会の活動について

延岡市さんさんクラブ連合会 事務局長 脇坂 栄三郎

(1)「広報のべおか」での

「さんさんクラブ」の紹介

「広報のべおか」の紙面2ページを使い、1ページ目には「さんさんクラブ」を紹介してもらいました。内容は、「ご存じですか?さんさんクラブ」の見出しの下、「さんさんクラブ」

はこんな団体、「さんさんクラブ」は地域に欠かせない存在等の紹介がありました。

また、2ページ目には顔写真入りの「さんさんクラブ」参加者のインタビューや「さんさんクラブ」に加入しませんか」の見出しで、地域のクラブの紹介、新しいクラブ結成の活動支援について掲載され、最後に延岡市さんさんクラブ連合会宮本会長の「是非、お住まいの地域のさんさんクラブに参加して、健康づくりや生きがいづくり、支え合う地域づくりに一緒に取り組みましょう!」との檄で締められました。

(2)延岡市市議会との意見交換会

去る七月二十日(木)の午後二時から二時間程度、市議会七名、市連合会九名が参加して、優良さんさんクラブへの市長表彰、福祉

バスの利用、さんさんクラブに対する補助金、市さんさんクラブ連

合会・福祉推進チーム・いきいきサロンの統合、活動補助金の申請

の簡素化等について意見交換会が行われました。

また、九月の延岡市議会では二人の議員がさんさんクラブ関係の一般質問を行いました。一つは、

会員数減少の原因についてと一つは、さんさんクラブ運営助成

事業の予算増額についてでした。



## 平成29年度 市町村さんさんクラブリーダー研修会開催



市町村さんさんクラブリーダー研修会は、平成29年6月20日、21日に宮崎市のホテルスカイタワーにおいて、各市町村老連のリーダーである役員等約110名が参加し、開催されました。

1日目は基調講演1として、NPO法人宮崎県防犯設備士協会常務理事の西本正弘先生から「自分の身(命)は自分で守ろう」と題し、事件・事故の被害者にならないためには自分の身は自分で守ることや簡単な護身要領等についてお話しいただきました。

また、基調講演2として、宮崎県社会福祉協議会権利擁護支援センターの黒木佳恵、栗山香苗両先生から、「大切な財産や権利を守るための制度」成年後見制度(任意後見制度)について」と題し、成年後見制度とは、地域で安心して暮らしていくための一つの手段であること等についてお話しいただきました。

2日目は、事例発表として、延岡市さんさんクラブ連合会の宮本良治会長から「延岡市さんさんクラブ連合会の防犯防止啓発活動について」、椎葉村老人クラブ連合会の那須清重会長から「椎葉村老人クラブ連合会の取り組みについて」、発表いただきました。

最後に、宮崎県老人クラブ連合会の山田時治会長が今回の研修会に関するまとめを述べ、研修会を終了しました。



▲椎葉村老連の那須会長の事例発表



▲護身要領等について説明された西本正弘講師



▲延岡市老連の宮本会長の事例発表



▲県老連山田会長



▲成年後見制度について説明された県社協の黒木佳恵、栗山香苗講師

## 九州ブロック老人クラブリーダー研修会イン佐賀

平成29年度の九州ブロック老人クラブリーダー研修会は、7月6(木)から7日(金)にかけて、「のぼさうー健康寿命担おう！地域づくりを」をメインテーマに、九州各県・指定都市から295人の老人クラブのリーダー並びに関係者の参加の下、佐賀市ホテルグランデはがくれを会場に開催されましたが、初日から九州北部記録的豪雨の影響を受け、長崎県が欠席、鹿児島県が遅延という状況になりました。本県の参加者も高速道で佐賀市内へ向かう予定でしたが、熊本県の植木ICで高速道を降り、一般国道で会場に向かい、30分程遅れて到着することになりました。

一日目は、まず開会式が行われ、九州各県指定都市連合会会長で福岡県老人クラブ連合会の宮原会長及び開催県の佐賀県老人クラブ連合会の木下会長の主催者挨拶で始まり、佐賀県健康保健部の藤原部長及び佐賀市の秀島市長から祝辞をいただきました。

続いて研修会に入り、始めに全国老人クラブ連合会の齊藤常務理事による基調報告「老人クラブ組織の発展に向けて」があり、その後、事例研究が三つの部会に分かれて行われ、それぞれ各県・指定都市代表者が事例を発表し、活発な議論が行われました。

州短期大学の鍋島教授の下、熱心な議論が進められました。

第2研究部会では「友愛活動(高齢者相互の支え合いの推進)」をテーマに司会者の佐賀県みやき町老連の森田会長、助言者の西南学院大学の倉田教授の下、熱心な議論が進められ、三番目の発表者として宮崎県宮崎市リベラルーツ葉さんさんクラブの上野会長が一つのマンション内でのクラブの結成と友愛生活支援活動について発表されました。

第3研究部会では「会員増強(100万人会員増強運動の推進)」をテーマに司会者の佐賀県江北町老連の江頭会長、助言者の佐賀県玄海町老連の寺田会長の下、熱心な議論が進められました。

夜には、会員相互の交流を目的に懇親会が開催され、アトラクションとして舞踊の披露等があり、大いに盛り上がりました。

二日目は、「いきいきクラブ体操」で始まり、佐賀県老人クラブ連合会副会長の高松昭三氏による講演「お迎えが来る迄老後を健やかに」が行われました。

その後、三つの研究部会報告とまとめがそれぞれの部会の司会者から行われ、各部会とも熱心な議論と充実した内容であった旨の報告が行われました。

最後に、九州各県・指定都市連合会の宮原会長が閉会の挨拶を行い、終了しました。



## 都農町老人クラブ連合会前女性部長の「河野フミエ」さんにインタビュー

聞き手/県老連 江口勝一郎事務局長

Q1 老人クラブに入られたきっかけは…?

A1 70歳過ぎまで入っていませんでしたが、敬老会で踊ったりしていたのですが、敬老会でも入っていたので誘われて、同級生も入っていたので入りました。74歳の時に、娘が45歳で亡くなったということもありました。入ってから、75歳で単位老人クラブの女性部長をし、平成14年76歳の時に町の連合会の女性部長を引き受け、女性部長を14年務めました。

Q2 老人クラブで一番楽しかったことは…?

A2 運動会や旅行が楽しかったですね。みんなと行動することが楽しかったですね。

Q3 老人クラブ活動の中で思い出に残ることは…?

A3 一度も踊りをしたことのない人が、老人クラブに参加したことで踊れるようになったことです。当時、都農町音頭が新しく作られて、専門家の方が振り付けをし、月に1〜2回練習し、みんなで踊れるようになったことを思い出します。

Q4 老人クラブ活動の中で苦しかったことは…?

A4 苦しいということはなかったですね。女性でできることを手伝っているという感じでやってきましたから。

Q5 都農町老連の女性部長として大変だったことがありますか…?

A5 大変なことはありませんでした。みんなの協力を得て、大切にしてもらいましたから。

Q6 女性部の活動についての考えを教えてください。

A6 町が健康のため、体操を普及させ、それに女性部が協力するということだと思います。

Q7 健康長寿の秘訣はなんですか…?

A7 食べ物好き嫌いが激しく、天下一品で、好きなものしか食べないのです。健康の秘訣は、多くの人に支えられ、単位老人クラブの女性部長さん達との交流が私の宝で、笑顔であいさつをし、ありがとという気持ちを持つことが健康長寿の秘訣だと思います。

Q8 今、日常生活はどのようにお過ごしですか…?

A8 今もボランティアグループ「れんげの会」の会長を務め、施設への訪問を行ったり、サロンの運営をしたりしています。

また、90歳になった4月に免許証を返納したので、どこへ行くのにも歩きます。買い物には家からスーパーまで15分程かかります。往復で三千歩は歩いていきます。

Q9 これからの目標はありますか…?

A9 身体が続く限り踊り、ボランティアをしたいと思っています。また、これは夢のようなことですが、100歳で「のど自慢」に出られたらと考えています。

Q10 最後に、これまでの経験から老人クラブに対し、言いたいことはありますか…?

A10 老人クラブの未加入の若い方に、年齢が来たら、加入して欲しいと思います。

平成29年度  
シルバーボランティア  
リーダー研修会開催



平成29年度シルバーボランティアリーダー研修会は、「友愛活動」の実効性を図る一環として、リーダーが助け合う、支え合うことの重要性を学び、もって会員同士が理解を深めることで友愛活動の拡大を図ることを目的に、「高齢者の消費生活問題」について学ぶと共に、健康づくり養成講座として「服薬の仕方、薬の管理」について講義を行いました。

今年度は、7月13日に県北・日向・入郷地区(延岡市会場210名)、7月19日に県央・西都・児湯地区(宮崎市会場200名)、7月27日に北諸・

西諸・県南地区(都城市207名)で、地元市町村老連の加勢をいただき、無事開催することができました。

講師には、「高齢者の消費生活問題」では延岡市、宮崎市、都城市にある県消費生活センターの延岡支所の松本哲也消費生活啓発員、宮崎市が本所の赤澤孝行主査、そして都城市が都城支所の鶴久純恵消費生活啓発員に講義をしていただきました。

また、「薬の話」については、それぞれ地元薬剤師であります、黒木修先生(延岡市)、岩切崇先生(宮崎市)、山田晋太郎先生(都城市)に講義をしていただきました。



▲延岡会場



▲都城会場



▲宮崎会場

県内各老人クラブ・高齢者クラブの皆様方へ

メモリード宮崎のネットワークで冠婚葬祭のお手伝いをさせていただきます。

齋場 西都メモリードホール

齋場 えびのメモリードホール

齋場 小林メモリードホール  
結婚式場 ガーデンベルズ小林  
ティアラブティック小林

齋場 都城メモリードホール  
メモリード博善社  
鷹尾メモリードホール  
葬儀相談センター都城店  
結婚式場 グランドパティオ都城  
ティアラブティック都城



齋場 延岡メモリードホール 伊達メモリードホール 市民葬儀相談センター県病院前店  
結婚式場 ガーデンベルズ延岡 ティアラブティック延岡 アルファ・ブレンド・キュービック延岡

齋場 高鍋メモリードホール

高鍋メモリードホール  
12月 GRAND OPEN!!

地図

〒884-0005 高鍋町持田1421-1(タイム高鍋店隣接)

齋場 佐土原メモリードホール 佐土原ライムホール

齋場 宮崎メモリードホール 住吉メモリードホール 清武メモリードホール  
恒久メモリードホール 第一葬祭ライムホール  
市民葬儀相談センター市役所前店・高松町店  
結婚式場 ガーデンベルズ宮崎 アルカーサル・ビエントス  
アルファ・ブレンド・キュービック ティアラブティック宮崎  
法事会館 メモリード青葉会堂

メモリード宮崎の  
一括プラン  
一括払いはとってもお得!  
一括払いは  
完納時から  
10%  
割引です

完納額  
180,000円が  
(月々1,500円×10×120回)  
一括払い1回の場合  
162,000円

なんと18,000円もお得です!

株式会社メモリード宮崎

☎0120-30-4949 〒880-0842 宮崎市青葉町5-1  
http://memolead.co.jp/

宮崎県消費生活センターからのお知らせ

こんなのアリ!?  
と思ったら…  
あきらめないで  
まず相談!!



相談ダイヤル

宮崎

Tel.0985 (25) 0999

都城

Tel.0986 (24) 0999

延岡

Tel.0982 (31) 0999

悪質商法に  
気をつけて!

ハガキによる架空請求

『民事訴訟管理センター』と名乗る機関からのハガキで、「総合消費料金未納分訴訟最終通知書」と書いてあります。「裁判を起こす」等と書いてあり、消費者を不安にさせた上で、訴訟の取り下げ等について相談するよう誘導します。

ハガキに記載された相談窓口に連絡すると、弁護士等を名乗る者を紹介され、その者に言葉巧みにコンビニでプリペイドカードを購入させられ、お金をだまし取られることになります。

**このようなハガキが届いても、決して相手に連絡せず無視してください。**

トラブルにあったと感じたり、不安に思うことがあれば消費生活センターへご相談ください。



第51回さんさんクラブ宮崎作品展示会  
及び 宮崎ねりんフェスタの開催

●さんさんクラブ宮崎作品展示会

期日 平成29年11月30日(木)～12月2日(土)  
場所 県立美術館

●宮崎ねりんフェスタ(作品展示会知事賞表彰式・短歌トーク・短歌シンポジウム)

日時 平成29年12月2日(土)午後1時～4時  
場所 メディキット県民文化センター

●文化伝承体験(しめ縄作り・竹かご作り)

日時 平成29年12月2日(土)午前10時～午後4時  
場所 県立図書館1Fギャラリー  
(皆さんのご参加をお待ちしています。)

愛ちゃんと希望くん



この「県老連だより」は  
共同募金会の配分金で  
発行されています。

あ  
と  
が  
き

県老連の事業、市町村リーダークラブ、シルバークラブ、ボランティアリーダークラブ、さんさんクラブ大会等無事に終了することができました。これも市町村老連の皆様方のご理解とご支援があったからこそできたことですので、厚く御礼申し上げます。

なんとと言っても体が元気でなければ何事も出来ません。慢性化した痛みの「真の原因」は、生活習慣を見直せば体は変わる、と研修会で教わりました。

食生活も見直せば、人間の体を持っている自然治癒力も高まり元氣な生活ができると思います。食生活では「塩を愛して、砂糖を減らして」と。この塩というのは海水で造られた塩のことで、精製された塩ではありません。海水には多くのミネラルが含まれています。精製されることでこのミネラルが失われてしまうので、この場合は減塩生活がお勧めです。

また、砂糖の取り過ぎも注意です。「砂糖は体内でもっとも大切なカルシウムとくっついてしまうので、体がカルシウムを吸収できなくなり病気を呼び込みやすい体になる」からです。

老人クラブ会員向けに **3つの保険で安心補償**

1 傷害保険 24時間型

2 傷害保険 活動型

自分がケガをした時の保険です。(病気および他人に与えたケガは対象外です。)

対 象：老人クラブ会員に限ります。年齢制限はなく、いつでも加入できます。(1人1口加入)ただし、加入手続きは所属老人クラブの保険担当者に取りまとめる団体傷害保険です。

補償範囲：「24時間型(掛金3タイプ)」と「活動型(掛金3タイプ)」

掛 金：〈◆24時間型〉お一人掛金年額 10,000円、5,000円、3,500円  
〈◆活動型〉お一人掛金年額 2,000円、1,000円、500円

補償内容：死亡・後遺障害保険金(後遺障害保険金はクラブ活動中のみ)／入院保険金／手術保険金／通院保険金

保険期間：掛金払込み日の翌月1日から1年間

3 賠償責任保険

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。(自分のケガは対象になりません。)

① 対 象：老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間：毎年10月から1年間  
③ 掛 金：1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補 償：支払限度額1億円

公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係  
TEL.03-3597-8770 FAX.03-3597-8767

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 三久ビル1階102号  
(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8769  
(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社

※この広告は「老人クラブ団体傷害保険 総合生活保険(傷害補償)」の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

17-T00982 平成29年4月作成